

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金対象事業の効果検証について

(千円)

No.	事業費	充当額	事業名	概要
1	179	177	公共的空間安全・安心確保事業	庁舎入口等に非接触型自動検温機能付き自動手指消毒器設置
2	59	58	公共的空間安全・安心確保事業	確定申告会場等における感染防止(パーテーション、消毒液等)
3	1,320	1,318	公共的空間安全・安心確保事業	庁舎や公民館等のトイレ洗面台の手押し式(接触型)蛇口を自動水栓(非接触型)に交換した。
4	334	334	医療提供体制の確保と医療機関等への支援	軽快患者の受け入れ病院に対する支援(長崎医療圏での実施)
5	46	46	社会機能維持者濃厚接触者の待機期間短縮事業	職員(エッセンシャルワーカー)が濃厚接触者となった場合に検査を行い、待機期間を短縮することで、行政サービスを維持
6	92,305	90,756	事業継続支援金【第3～5弾】	時短営業等による事業活動へ大きな影響を受けた町内事業者への支援
7	9,272	4,148	長与町新型コロナウイルス感染拡大防止営業時間短縮協力金	営業時間短縮要請に応じた事業者に対して県と協力して協力金を支給
8	17,500	15,000	地方創生テレワーク推進交付金	サテライトオフィス等の民間の施設開設・運営への支援
9	1,702	1,701	GIGAスクール用学習教材導入	GIGAスクール用学習教材を導入(小中学校)
10	8,680	8,677	図書館パワーアップ事業	一般書・児童書や電子書籍の購入
11	3,014	3,013	RPA・AI-OCR導入事業	RPA、AI-OCR導入に係る委託事業
合計	134,411	125,228		

※事業費は、実施計画における本交付金の対象となる事業費(全体事業費から国・県支出金を除いた地方負担分)のみ記載
 ※事業目的が類似の事業についてはまとめて記載

【本事業の評価について】

新型コロナウイルス感染症のまん延・感染防止、町民の生活や事業の維持・継続のために効果的な事業が実施されたものとして評価する。
 令和3年度においては、引き続き、基本的な感染対策や国・県の制度と連携した事業者支援が実施されたほか、サテライトオフィスの整備推進など新しい生活様式に対応した事業が実施されている。